



Outlook(classic) POP設定の手引き

弊社からお送りしております「**【メールアカウント情報】.pdf**」
をご用意いただき、本マニュアルに沿って設定をお願いいたします。



Outlook (new)



Outlook (classic)



こちらのアイコンです

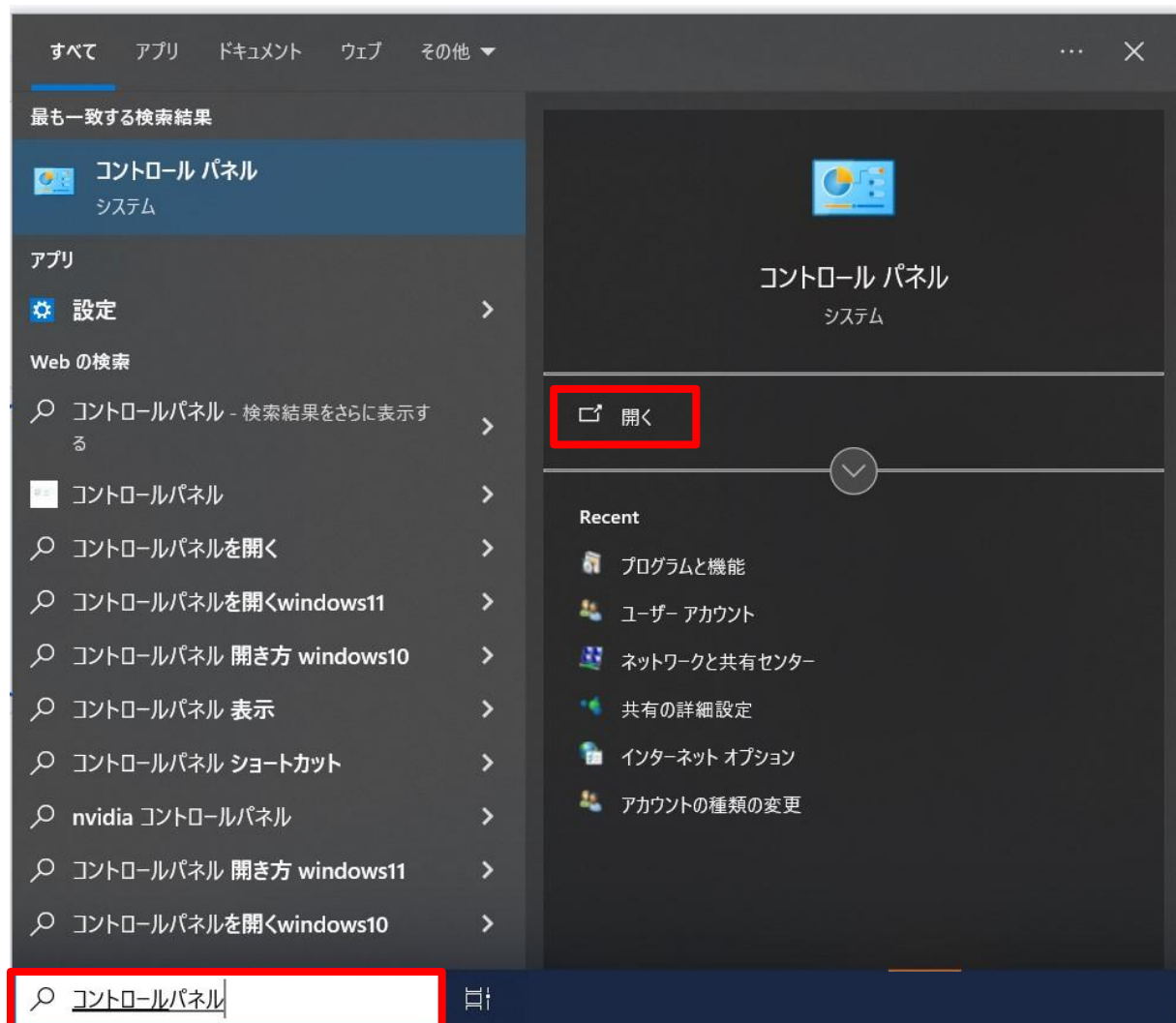
メール設定手順



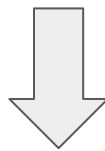
Outlookを開いている場合は一度閉じてください

①画面左下の「検索窓」に
「コントロールパネル」と入力

②開く

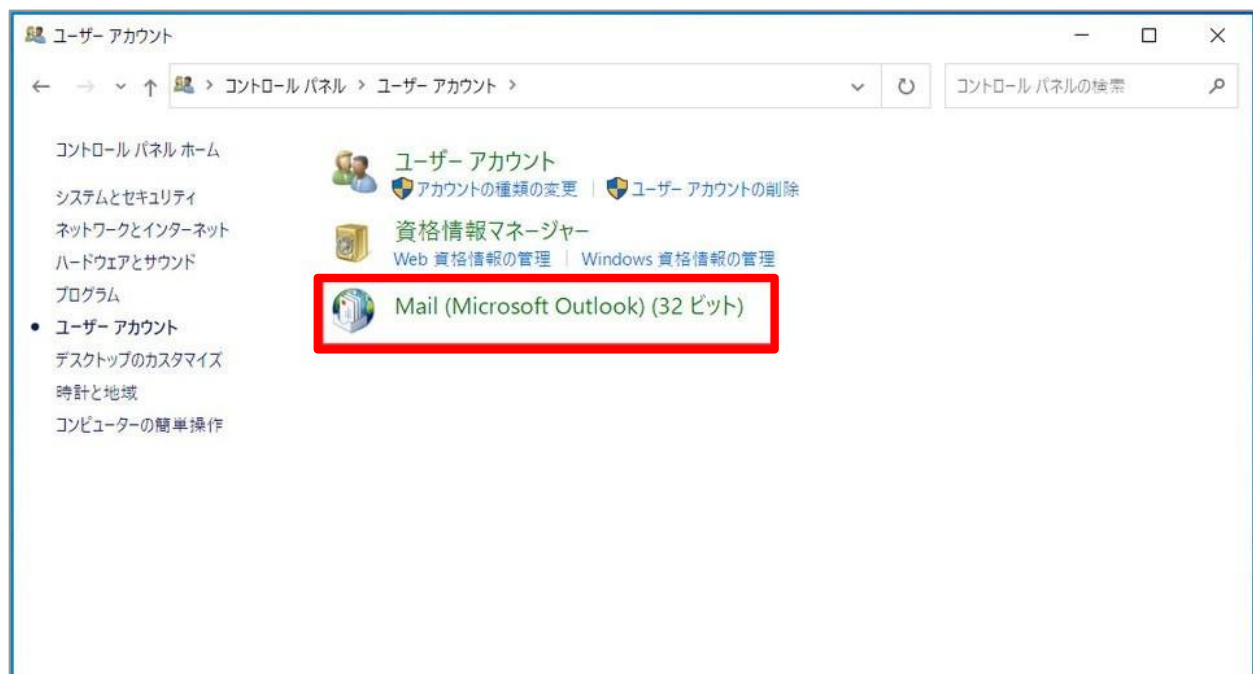


③ [ユーザーアカウント] をクリック



④ [Mail] をクリック

※PCによって表示が違う可能性があります

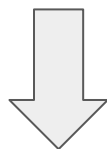
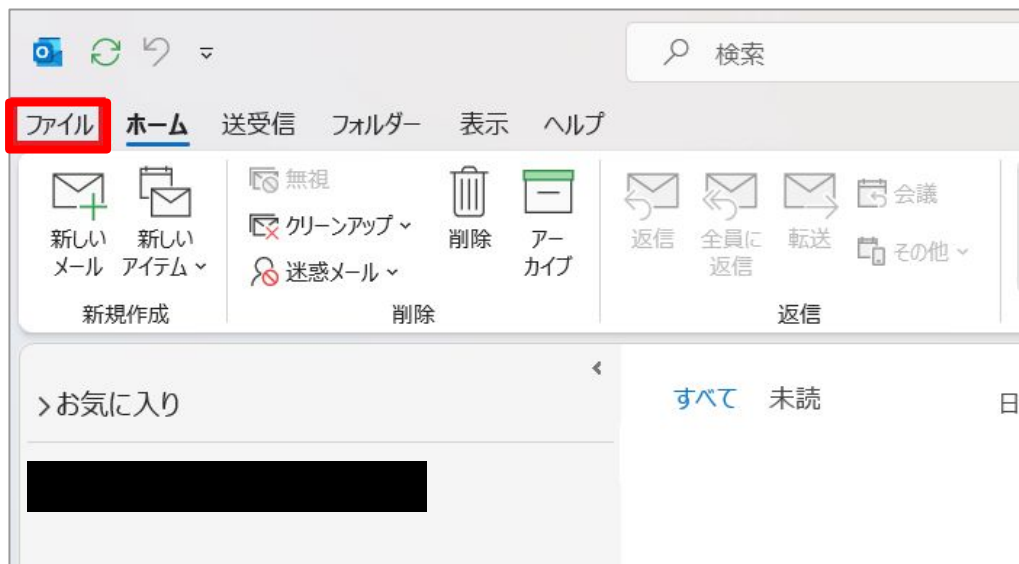


[Mail] が表示されない場合は . . .

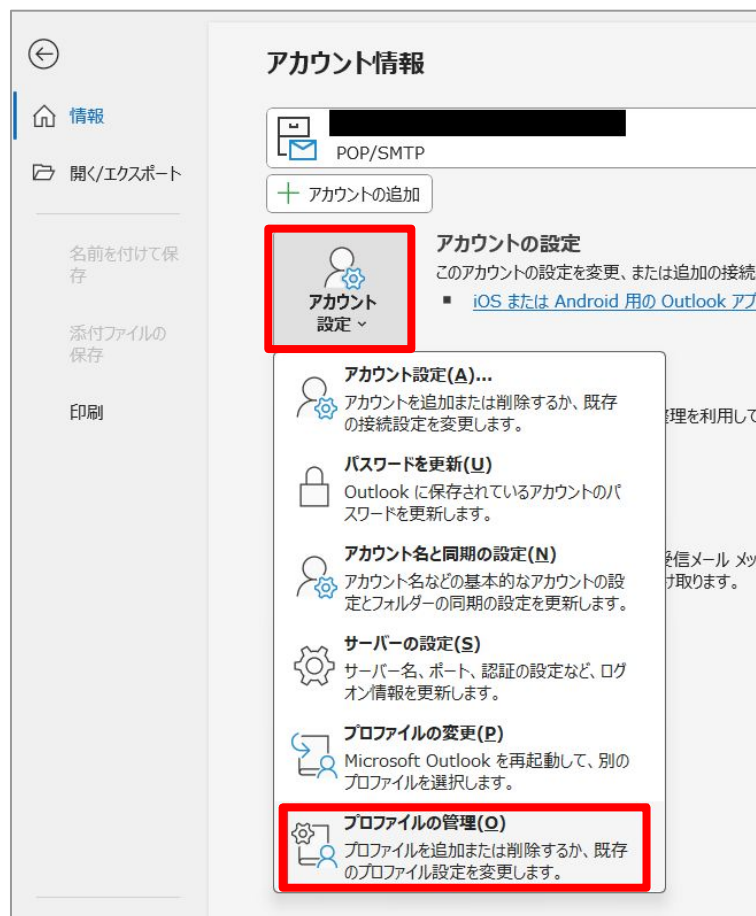


Outlook(classic)を開いて
下記を対応してください

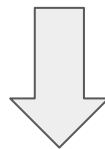
[ファイル]をクリック



[アカウント設定]をクリック
→[プロファイルの管理]をクリック



⑤ [電子メールアカウント] をクリック



⑥ [新規(N)] をクリック



- ⑦ [自分で電子メールやその他のサービスを〜] をクリック
→ [次へ] をクリック

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

☐ 電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Eiji Yasuda

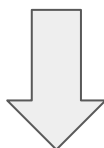
電子メール アドレス(E):
例: eiji@cantoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(I):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

☒ 自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル



- ⑧ [POPまたはIMAP] をクリック
→ [次へ] をクリック

アカウントの追加

サービスの選択

☐ Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

☒ **POP または IMAP(P)**
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル



弊社からお送りしております

【メールアカウント情報】.pdfの通りに記入してください

⑨下記部分を入力

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):
サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):
メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
☒ パスワードを保存する(B)
☐ メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストします。
アカウント設定のテスト(I)
☒ [次へ]で(S)
新しいメッセージの取得元。
☒ 即時
☐ 遅延のOU

ご希望の名前を入力
(送信先に表示される名前です)

「メールアドレス」を入力

「POP3」に変更

eOmail.ssl~

eOmail.ssl~

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
SMTPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	995
送信ポート番号	465

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

暗号化の種類	SSL/TLS「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック
認証方法	通常のパスワード認証

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~~	info@~~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			

⑩下記部分を入力

すべて入力後に、右下の「**詳細設定**」をクリック

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):

※⑨で入力した内容が入っています

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)
☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
新しいメッセージの配信
☐ 新しい Outlook データファイル (N)
☐ 既存の Outlook データファイル (X)

☒ パスワードを保存する(B)

☐ メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SMA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

メールアカウント一覧				
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード	
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F	
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください			
3				

⑪ [送信サーバー] タブ をクリック

→ [送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)] にチェック

→ [詳細設定] をクリック

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

最後に[詳細設定]をクリック

OK キャンセル

⑫下記の通り入力

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): **995** 標準設定(D)

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **465**

使用する暗号化接続の種類(C): **SSL/TLS**

サーバーのタイムアウト(T)

短い ☐ 長い 1 分

配信

☒ **サーバーにメッセージのコピーを置く(L)**

☒ サーバーから削除する(R) 1 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除する

OK キャンセル

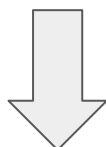
「995」と入力

必ず✓を入れる

「465」と入力

「SSL/TLS」を選択

必ず✓を入れる



⑬下記の画面に戻りますので、**「次へ」**をクリック

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(B)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護された(パスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q))

※③で入力した内容が入っています

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(W)

☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

⑭正常に設定されたか、テストが始まります。
下記のように、受信・送信がどちらも「完了」になったら
[閉じる]をクリック。

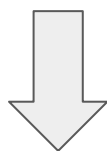
テストアカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク	エラー
タスク	状況
✓受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓テスト電子メール メッセージの送信	完了



⑮[完了]をクリック
→受信トレイに「Microsoft Outlook テストメッセージ」
というメールが入っていれば、正常に設定できています。

アカウントの追加

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

別のアカウントの追加(A)...

< 戻る(B) 完了

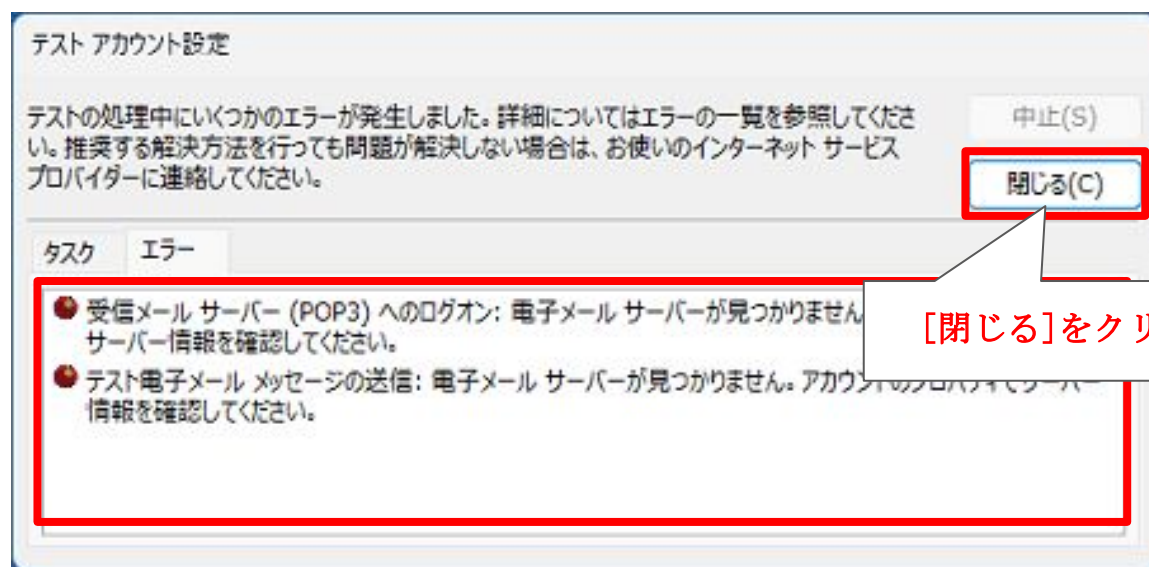


問題なく送受信できれば
設定完了です



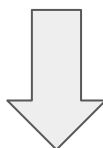
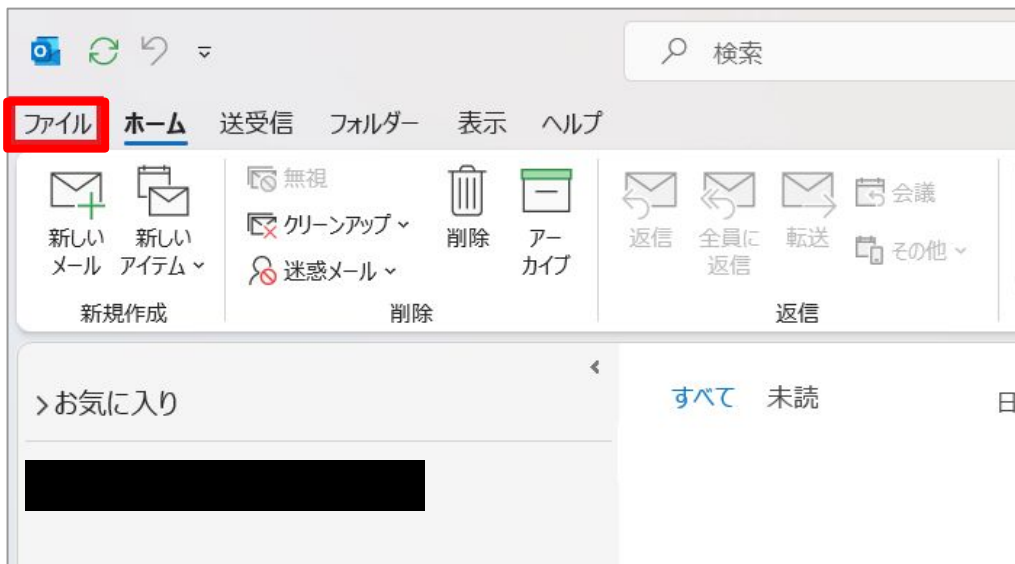
下記のような **エラーの内容が表示された** 場合 . . .

表示されたエラーの内容にあわせて、
パスワードやサーバー情報などを再度確認してください。

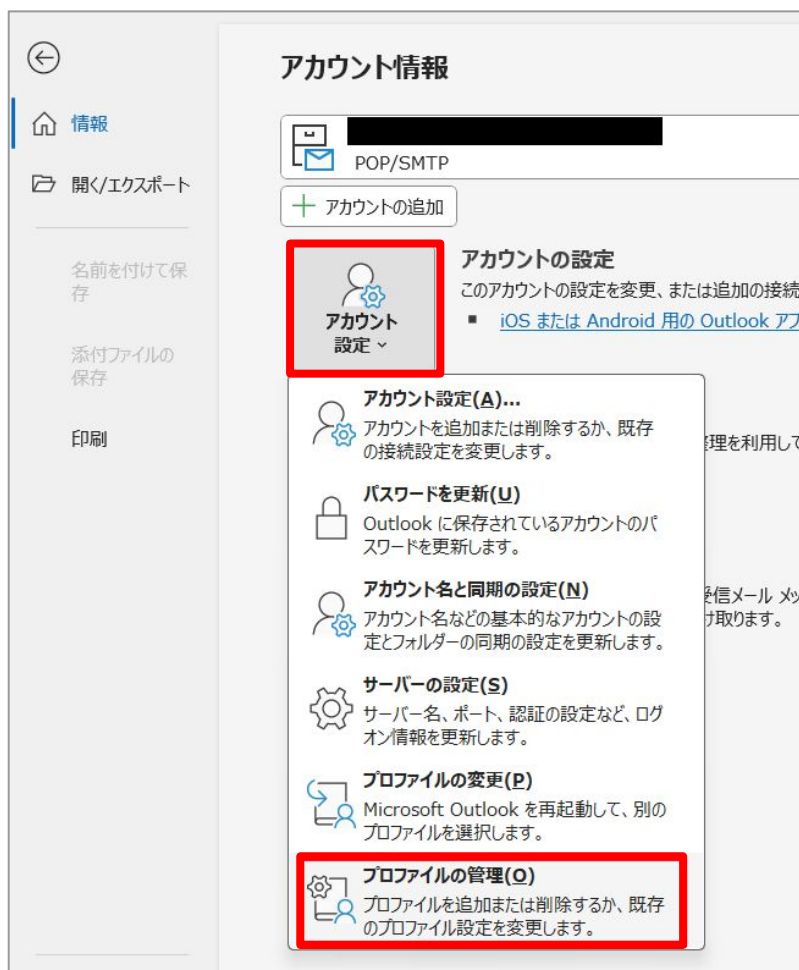


確認方法は次のページへ

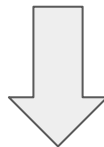
①[ファイル]をクリック



②[アカウント設定]をクリック →[プロファイルの管理]をクリック



③[電子メールアドレス]をクリック



④今回設定したメールアドレスをクリック
→[変更]をクリック





弊社からお送りしております

【メールアカウント情報】.pdfの通りに記入してください

⑤下記内容が正しく入っているか確認

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):
サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):
メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
☒ パスワードを保存する(B)
☐ メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)
詳細設定(M)...

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして
自動的にテストする

ご希望の名称
(送信先に表示される名称です)

メールアドレス

POP3

eOmail.ssl~

eOmail.ssl~

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
SMTPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	995
送信ポート番号	465

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

暗号化の種類	SSL/TLS「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック
認証方法	通常のパスワード認証

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			

⑥下記内容が正しく入っているか確認

→すべて確認できたら右下の**【詳細設定】**をクリック

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):

※⑤で入力した内容が入っています

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)
☒ 新しい
パスワードをテストする

パスワード

参照(S)

☒ パスワードを保存する(B)

☐ メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

メールアカウント一覧				
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード	
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F	
2	※こちらは例です お手元の 【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください			
3				

⑦[送信サーバー]タブをクリック

→[送信サーバー(SMTP)は認証が必要(O)]にチェック

→[詳細設定]をクリック

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

最後に[詳細設定]をクリック

必ず✓を入れる

⑧下記部分が正しく入力できているか確認
→[OK]をクリック

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): **995** 標準設定(D)

☒ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **465**

使用する暗号化接続の種類(C): **SSL/TLS**

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ **サーバーにメッセージのコピーを置く(L)**

☒ サーバーから削除する(R) 1 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除する

OK キャンセル

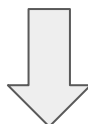
995

必ず✓を入れる

465

「SSL/TLS」を選択

必ず✓を入れる



⑨下記の画面に戻りますので、**[次へ]**をクリック

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(B)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

※⑤・⑥で入力した内容が入っています

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

☒ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(W)

☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

⑩正常に設定されたか、テストが始まります。
下記のように、受信・送信がどちらも「完了」になったら
[閉じる]をクリック。

テストアカウント設定

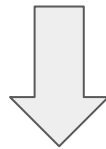
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了



⑪[完了]をクリック
→受信トレイに「Microsoft Outlook テストメッセージ」
というメールが入っていれば、正常に設定できています。

アカウントの追加

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

別のアカウントの追加(A)...

< 戻る(B) 完了



問題なく送受信できれば
設定完了です

よくあるトラブル



何度設定してもエラーになる



エラーの理由は大抵が入力ミスです。
本マニュアルを見返して、設定にミスがないか確認してみてください。

または・・・



【メールアカウント情報】のPDFからコピーペーストした際、文字化けの影響で正しく入力出来ていない場合があります。

手打ちで入力してみてください。